

ハンズの
モノ研
vol.2

旅

人は旅に何を求めるのだろうか。十人十色の旅の荷物を観察すれば、刺激に満ちた冒険の旅から、解放感溢れる自由の旅まで、様々な旅の様子が現れる。大げさに言えば、そこには人生観が投影されるのだ。今までは気がついていなかった自分自身を、旅に連れていくモノが教えてくれる。旅立つ前にちょっとひと呼吸置いて、まずは自分らしいモノ選びにでかけよう。



スーツケース [Suitcase]

スーツケースは、その名の通り衣類を運ぶためのケースという意味であり、旅の代名詞。引きハンドルとキャスターがついているものはトrolleyケースと呼ばれている。

ボストンバッグ [Boston bag]

ボストンバッグは、1920年代にボストン大学の学生がよく使用していたことが由来。元々は小旅行用の鞆であり、日本では大正時代に広まった。口が広いので荷物を出し入れしやすく、底が平面のため安定感もある。

リュックサック [Rucksack]

リュックサックとは、「背負う袋」という意味のドイツ語であり、登山やハイキング用として広く普及した。ちなみにバックパックは大型、デイバックは小型のものを指す。荷物を詰めるときは重いものを上にする、楽に歩くことができる。

“ゆっくり行くほど、旅は楽しくなる”



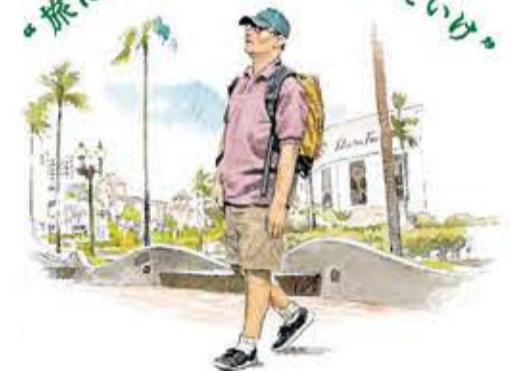
ロシアの言葉にもあるように、寄り道が多いほど、旅は人を豊かにする。未知なるものとの出会いが感性を刺激し、創造力を大きく羽ばたかせるのだ。絵で、写真で、文章で、旅の感動を形にしよう。

“よい道連れは旅路を短くする”



旅の楽しみは共に旅するモノで決まる。そのことを表現した英国の言葉である。出張の旅では、快適に過ごすためのモノを持っていくのが上級者。ぐっすり眠って、目覚めたらすぐに仕事モードに切り替えよう。

“旅に出るなら眉毛も抜いていけ”



旅はできるだけ身軽がいい。その意味が込められた韓国の言葉だ。重い荷物を引きずって巡るだけの観光旅行からはもう卒業。コンパクトに荷物をまとめて身も心も解き放ち、手ぶらの旅を楽しもう。



TRAVELIFE ハンディメモ 税込294円 / トラベラーズノート 税込3,360円 / ゴリラポッド (カメラ三脚) 税込1,980円



hands 編 ワイシャツケース&ネックポーチ 税込3,990円 / トラベルエアビロー 税込1,890円 / フビーネックアイマスク 税込945円 / 携帯メンズズリッパ 税込1,365円



2WAY タブレットバッグ 税込4,935円 / hands 編 衣類圧縮袋3枚入り 税込1,200円 / hands 編 スマートフォンウォレット 税込2,730円 / キャリアファスナー (折りたたみバッグ) 税込2,625円

東京中央イラスト:ボストンバッグ 税込10,440円 / hands 編 スーツケース 税込17,900円 / デイバック 税込21,840円 hands 編 (ハンズプラス)は、くらしを彩るアイテムに、新しい価値をプラスしたオリジナル商品です。